

委員会では議会閉会中も案件の審査・調査を行います。その活動内容をお知らせします。  
 なお、詳しい内容については播磨町議会ホームページに掲載しています。



▲播磨幼稚園の終業式

**■11月24日開催**  
**町立幼稚園の一時預かり**  
 一時的に家庭での保育が困難な場合、幼稚園に在園する児童を月曜から金曜の通常教育時間終了後と、長期休業期間中に一時預かる。  
 保育時間や保育料は、弁当のない日は12時～16

時で一日500円、弁当日は14時～16時で一日300円、長期休業中は8時30分～16時で一日1,000円とする。  
 定員は、播磨幼稚園で40名、蓮池幼稚園で38名、播磨西幼稚園で40名とし、保育スタッフを専任で各園2名配置して平成29年4月からの開始に備

**■10月12日開催**  
**■11月24日開催**  
**広域ごみ処理事業**  
 広域ごみ処理施設の整備及び運営は、公設民営により実施する。民間事業者は、特別目的会社を設立し、20年間の運営期間にわたり業務を行う。  
 なお、30年間のプラント使用を前提として、施設的设计及び建設並びに

運営を行う。応募については、3社から提案書類の提出を受け、選定審議会は、審査の結果「株式会社 神鋼環境ソリューショングループ」を優先交渉権者として選定した。  
**その他の調査項目**  
**▼妹池改修工事設計**  
**▼介護保険関係条例の一部改正**

**■10月4日開催**  
**緑の基本計画改定**  
 平成29年3月に改定を予定している播磨町緑の基本計画（素案）について説明を受けた。

**■10月17日開催**  
**静岡県藤枝市**  
**職員修練道場 寺子屋事業**  
 「真に市民のために役立つ職員」の育成と限られた人数での生産性豊かな行政運営、職員個々のスキルアップとその手法について調査研究した。

**■10月18日開催**  
**静岡県牧之原市**  
**地域の絆づくり事業**  
 自治基本条例で「自由な立場でまちづくりについて意見交換できる対話の場の設置」と「協働のまちづくりを進めるための人材の育成」を規定。小学校区ごとに「地区自治推進協議会」が発足し、沿岸5地区が「津波防災まちづくり計画」を、空港のある1地区が「地区まちづくり計画」を作成

**■11月22日開催**  
**耐震改修促進計画策定**  
 引き続き建物の耐震化を進めるための計画改定について説明を受けた。  
**空家等対策計画の策定**  
 空家等の対策の推進を



目的とする計画策定について、説明を受けた。  
**コミバス実証運行の今後**  
 2回の運行事業者募集結果と3回目の再募集について説明を受けた。

## 総務建設

### 地域の絆づくりを視察

## 厚生教育

### 幼稚園の一時預かりが始まる

## いじめの防止対策を

### 教育長 慎重な対応とアンケート実施

**問** 大津や大阪、加古川などでいじめによる自殺が続いている。小・中学校でのいじめの現状は。  
**答** いじめの認知件数は小学校で12件、中学校で14件の発生。1件については保護者からの要望で様子を見守り慎重に対応している。  
**問** いじめ防止対策の取り組みは。  
**答** 年2回アンケート調査し、内容の確認と対応がなされ、面談や聞き取りを実施している。  
**問** 教師が子どもと向き

合う取り組みは。  
**答** 1丁化推進やノー部活デーの実施で、児童、生徒と向き合う時間を確保している。  
**町長** 集団分析結果を職場改善に反映  
**問** 職員の健康を良好に保ち、働きやすい環境整備が望まれている。長期休業者数と精神疾患休業者数は何人か。  
**答** 長期休業者は2人。精神疾患による休業者は1人である。  
**問** 研修などの「メンタルヘルスプラン」制度を取り入れる考えは。  
**答** メンタルヘルス研修は毎年実施している。国の指針もあり、今後調査研究をしたい。  
**問** 統括とリーダー職の兼務解消の考えは。  
**答** チームの業務内容や職員の年数を判断し配置している。今後も人件費や財政の影響などを勘案し、今後役職員の適切な人員配置に心がけたい。

## 地域包括ケアの改正点は

### 福田理事 サービスの充実と多様化

**町長** 今後の検討課題  
**問** 団塊の世代が75歳を迎える平成37年を目前に、高齢化に伴う介護・医療を取り巻く問題を自治体ベースで構築する。地域包括ケアシステムの改正点とはどのようなものか。  
**答** 改正内容は3点あり、地域支援事業として、サービスの充実・強化を求めている。もう1点は、重点化・効率化の観点から、予防給付を市町村に移行し多様化を図る。

**問** 今後の検討課題  
**問** 自治会のAEDは取り替え時期にきている。再度補助する考えは。  
**答** 再購入への補助は、自治会の状況などを調査し、総合的に検討する。  
**問** 自治会のAEDは取り替え時期にきている。再度補助する考えは。  
**答** 再購入への補助は、自治会の状況などを調査し、総合的に検討する。  
**問** 町内で24時間営業の全コンビニへのAEDの設置時期は。  
**答** 10店舗のコンビニには、平成29年2月中に設置が完了するよう調整している。  
**問** 2月中に設置  
**角田** 再補助は検討



日本共産党 田中 久子



▲「おはよう」と元気な子どもたち

新政会  
 松下 嘉城



▲地域包括ケアシステムのイメージ図

**問** 平成27年7月からは子ども医療費助成対象として、所得制限なしで外来・入院とも中学3年生まで無料としている。高校3年生まで更なる拡大の考えは。  
**答** 子育て支援施策は、出産前から義務教育の間だと考えている。税を使っておおり、それ以上は同じ年齢で不平等感が生じないか、今後の検討課題として調査研究していく。  
**問** 平成27年7月からは子ども医療費助成対象として、所得制限なしで外来・入院とも中学3年生まで無料としている。高校3年生まで更なる拡大の考えは。  
**答** 子育て支援施策は、出産前から義務教育の間だと考えている。税を使っておおり、それ以上は同じ年齢で不平等感が生じないか、今後の検討課題として調査研究していく。

## いじめの防止対策を

### 教育長 慎重な対応とアンケート実施

**問** 大津や大阪、加古川などでいじめによる自殺が続いている。小・中学校でのいじめの現状は。  
**答** いじめの認知件数は小学校で12件、中学校で14件の発生。1件については保護者からの要望で様子を見守り慎重に対応している。  
**問** いじめ防止対策の取り組みは。  
**答** 年2回アンケート調査し、内容の確認と対応がなされ、面談や聞き取りを実施している。  
**問** 教師が子どもと向き

合う取り組みは。  
**答** 1丁化推進やノー部活デーの実施で、児童、生徒と向き合う時間を確保している。  
**町長** 集団分析結果を職場改善に反映  
**問** 職員の健康を良好に保ち、働きやすい環境整備が望まれている。長期休業者数と精神疾患休業者数は何人か。  
**答** 長期休業者は2人。精神疾患による休業者は1人である。  
**問** 研修などの「メンタルヘルスプラン」制度を取り入れる考えは。  
**答** メンタルヘルス研修は毎年実施している。国の指針もあり、今後調査研究をしたい。  
**問** 統括とリーダー職の兼務解消の考えは。  
**答** チームの業務内容や職員の年数を判断し配置している。今後も人件費や財政の影響などを勘案し、今後役職員の適切な人員配置に心がけたい。